

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成25年11月1日

**【四半期会計期間】** 第43期第2四半期(自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)

**【会社名】** 京都きもの友禅株式会社

**【英訳名】** KYOTO KIMONO YUZEN CO.,LTD.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 服 部 雅 親

**【本店の所在の場所】** 東京都中央区日本橋大伝馬町14番1号

**【電話番号】** (03)3639-9191 (代表)

**【事務連絡者氏名】** 経理部長 天 野 真 也

**【最寄りの連絡場所】** 東京都中央区日本橋大伝馬町14番1号

**【電話番号】** (03)3639-9191 (代表)

**【事務連絡者氏名】** 経理部長 天 野 真 也

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

##### 連結経営指標等

回次		第42期 第2四半期連結 累計期間	第43期 第2四半期連結 累計期間	第42期
会計期間		自平成24年4月1日 至平成24年9月30日	自平成25年4月1日 至平成25年9月30日	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
売上高	(千円)	8,813,099	8,369,399	16,688,791
経常利益	(千円)	1,631,487	1,150,623	2,672,407
四半期(当期)純利益	(千円)	998,342	699,305	561,493
四半期包括利益又は 包括利益	(千円)	998,014	692,514	579,821
純資産額	(千円)	11,702,028	11,360,894	11,107,948
総資産額	(千円)	20,290,533	19,723,224	19,166,460
1株当たり四半期 (当期)純利益金額	(円)	68.17	47.75	38.34
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益金額	(円)			
自己資本比率	(%)	57.7	57.6	58.0
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	941,581	931,114	1,183,964
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	109,839	141,411	361,036
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	440,114	439,451	617,187
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	5,256,189	5,420,552	5,070,301

回次		第42期 第2四半期連結 会計期間	第43期 第2四半期連結 会計期間
会計期間		自平成24年7月1日 至平成24年9月30日	自平成25年7月1日 至平成25年9月30日
1株当たり四半期 純利益金額	(円)	40.31	27.31

- (注) 1 当社は、四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
- 2 売上高には、消費税等は含まれておりません。
- 3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社及び当社の関係会社において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1)業績の状況

当第2四半期連結累計期間において、当社グループでは商品構成や広告・販促施策の充実化を図り、積極的な営業活動を実施してまいりました。

当社グループにおけるセグメントの業績を示すと次のとおりであります。

#### 〔和装関連事業〕

「振袖」販売については、来店者数および成約率が低下傾向で推移したため、受注高は前年同期比7.5%減となりました。また、既存顧客を対象とした「一般呉服」等の受注高についても、前年同期比8.1%減となりました。

以上により、和装関連事業の受注高は、前年同期比6.3%減の8,052百万円となりました。また売上高（出荷高）については、5.4%減の8,029百万円となりました。

利益面においては、売上総利益は前年同期比6.0%減の5,123百万円となりました。営業利益については、36.8%減の859百万円となりました。

#### 〔金融サービス事業〕

金融サービス事業については、売上高は前年同期比5.9%増の340百万円、営業利益は3.5%増の254百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は前年同期に比べ5.0%減の8,369百万円、営業利益は30.6%減の1,112百万円、経常利益は29.5%減の1,150百万円、四半期純利益は30.0%減の699百万円となりました。

## (2) 財政状態の分析

### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.2%減少し、14,963百万円となりました。これは、現金及び預金が349百万円、割賦売掛金が124百万円それぞれ増加し、有価証券が799百万円、商品及び製品が212百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて22.9%増加し、4,759百万円となりました。これは、投資有価証券が894百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて2.9%増加し、19,723百万円となりました。

### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.7%増加し、8,203百万円となりました。これは、販売促進引当金が124百万円、買掛金が92百万円、未払法人税等が73百万円それぞれ増加し、資産除去債務が13百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて7.4%増加し、159百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3.8%増加し、8,362百万円となりました。

### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.3%増加し、11,360百万円となりました。これは、利益剰余金が259百万円増加したことなどによります。

## (3) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、5,420百万円（前年同四半期比164百万円増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は以下のとおりであります。

### 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間より10百万円減少し、931百万円の収入となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益が1,146百万円となったこと及び売上債権の増加154百万円によるものであります。

### 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間より31百万円増加し、141百万円の支出となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出が1,004百万円となったことによるものであります。

### 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間より0.6百万円減少し、439百万円の支出となりました。これは主に配当金の支払439百万円によるものであります。

## (4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

## (5) 研究開発活動

該当事項はありません。

(6)従業員数

当第2四半期連結累計期間において、連結会社又は提出会社の従業員数の著しい増減はありません。

(7)受注、販売及び仕入の状況

当第2四半期連結累計期間において、受注、販売及び仕入の状況の著しい変動はありません。

(8)主要な設備

当第2四半期連結累計期間において、主要な設備の著しい変動及び主要な設備の前連結会計年度末における計画の著しい変更はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	72,612,000
計	72,612,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成25年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成25年11月1日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	17,498,200	同左	東京証券取引所 (市場第1部)	単元株式数は 100株であります。
計	17,498,200	同左		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年9月30日		17,498,200		1,215,949		1,547,963

## (6) 【大株主の状況】

平成25年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
オリンパス シルク ホール ディングス スリー エル ピー (常任代理人 大和証券株式会 社)	MAPLES CORPORATE SERVICES LTD POBOX 309,UGLAND H,SOUTH C ST. G TOWN,GRAND CAYMAN,KY1-1104 (東京都千代田区丸の内1丁目9番1号)	1,804,000	10.3
ビービーエイチ フォー フィ デリティ ロープライズド ス tock ファンド (常任代理人 株式会社三菱東京 UFJ銀行)	82 DEVONSHIRE ST BOSTON MASSACHUSETTS 02109360582 (東京都千代田区丸の内2丁目7番1号)	1,719,000	9.8
オリンパス シルク ホール ディングス ツー エル ピー (常任代理人 大和証券株式会 社)	MAPLES CORPORATE SERVICES LTD POBOX 309,UGLAND H,SOUTH C ST. G TOWN,GRAND CAYMAN,KY1-1104 (東京都千代田区丸の内1丁目9番1号)	897,300	5.1
河 端 雄 樹	千葉県千葉市稲毛区	494,400	2.8
資産管理サービス信託銀行株式 会社(証券投資信託口)	東京都中央区晴海1丁目8番12号晴海アイラ ンドトリトンスクエアオフィスタワーZ棟	425,300	2.4
ケービーエル ヨーロピアンブ ライベートバンカーズ オー ディナリー アカウント 107501 (常任代理人 株式会社みずほ銀 行決済営業部)	43,BOULEVARD ROYAL,LUXEMBOURG (東京都中央区月島4丁目16番13号)	387,700	2.2
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー (常任代理人 香港上海銀行東京 支店 カストディ業務部)	P.O.BOX 351 BOSTON MASSACHUSETTS 02101 U.S.A. (東京都中央区日本橋3丁目11番1号)	383,100	2.2
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	東京都港区浜松町2丁目11番3号	338,100	1.9
ザ バンク オブ ニューヨー ク ノントリーティー ジャス デック アカウント (常任代理人 株式会社三菱東京 UFJ銀行)	GROBAL CUSTODY.32ND FLOOR ONE WALL STREET,NEW YORK NY 10286,U.S.A. (東京都千代田区丸の内2丁目7番1号)	327,900	1.9
日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海1丁目8番11号	307,700	1.8
計		7,084,500	40.4

- (注) 1 上記のほか当社所有の自己株式2,853,382株(16.3%)があります。
- 2 上記所有株式数のうち、信託業務に係る株式数は、次の通りであります。
- |                           |          |
|---------------------------|----------|
| 資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口) | 425,300株 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)   | 338,100株 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 307,700株 |



(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 2,853,300		
完全議決権株式(その他)	普通株式 14,632,900	146,329	
単元未満株式	普通株式 12,000		一単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	17,498,200		
総株主の議決権		146,329	

(注) 単元未満株式欄の普通株式には、当社保有の自己株式82株が含まれております。

【自己株式等】

平成25年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 京都きもの友禅株式会社	東京都中央区日本橋 大伝馬町14番1号	2,853,300		2,853,300	16.3
計		2,853,300		2,853,300	16.3

2 【役員】の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の変動はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,852,523	4,202,359
売掛金	17,307	58,054
割賦売掛金	6,420,527	6,545,057
有価証券	2,668,207	1,868,228
商品及び製品	1,851,202	1,638,450
原材料及び貯蔵品	34,294	35,633
その他	450,168	615,650
流動資産合計	15,294,232	14,963,433
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,447,508	1,447,508
その他(純額)	587,599	585,458
有形固定資産合計	2,035,107	2,032,966
無形固定資産		
	62,265	60,628
投資その他の資産		
投資有価証券	956,892	1,851,099
敷金及び保証金	750,493	743,915
その他	67,468	71,181
投資その他の資産合計	1,774,855	2,666,196
固定資産合計	3,872,228	4,759,790
資産合計	19,166,460	19,723,224

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	282,952	375,297
未払法人税等	432,197	505,970
前受金	1,212,598	1,222,953
預り金	3,637,763	3,688,713
賞与引当金	260,000	247,000
役員賞与引当金	13,800	-
販売促進引当金	119,570	243,770
割賦未実現利益	1,069,704	1,085,493
資産除去債務	73,517	59,752
その他	808,308	774,261
流動負債合計	7,910,412	8,203,211
固定負債		
長期未払金	6,540	6,540
資産除去債務	141,410	152,505
繰延税金負債	149	72
固定負債合計	148,099	159,118
負債合計	8,058,512	8,362,330
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,949	1,215,949
資本剰余金	1,708,256	1,708,256
利益剰余金	10,639,118	10,899,073
自己株式	2,474,725	2,474,943
株主資本合計	11,088,598	11,348,335
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,349	12,558
その他の包括利益累計額合計	19,349	12,558
純資産合計	11,107,948	11,360,894
負債純資産合計	19,166,460	19,723,224

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】  
 【四半期連結損益計算書】  
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	8,813,099	8,369,399
売上原価	3,131,363	3,001,996
売上総利益	5,681,736	5,367,402
販売費及び一般管理費	<sup>1</sup> 4,078,746	<sup>1</sup> 4,255,402
営業利益	1,602,989	1,112,000
営業外収益		
受取利息	2,703	2,005
受取配当金	-	1,165
信販取次手数料	22,615	32,308
雑収入	4,657	4,337
営業外収益合計	29,976	39,816
営業外費用		
雑損失	1,478	1,192
営業外費用合計	1,478	1,192
経常利益	1,631,487	1,150,623
特別損失		
固定資産除却損	7,052	4,102
特別損失合計	7,052	4,102
税金等調整前四半期純利益	1,624,434	1,146,520
法人税、住民税及び事業税	661,018	480,050
法人税等調整額	34,925	32,834
法人税等合計	626,092	447,215
少数株主損益調整前四半期純利益	998,342	699,305
四半期純利益	998,342	699,305

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	998,342	699,305
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	327	6,791
その他の包括利益合計	327	6,791
四半期包括利益	998,014	692,514
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	998,014	692,514
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,624,434	1,146,520
減価償却費	55,399	56,474
賞与引当金の増減額(は減少)	2,000	13,000
販売促進引当金の増減額(は減少)	128,250	124,200
役員賞与引当金の増減額(は減少)	16,000	13,800
受取利息及び受取配当金	2,703	3,170
有形固定資産除却損	7,052	4,102
売上債権の増減額(は増加)	267,843	154,922
たな卸資産の増減額(は増加)	147,571	211,413
仕入債務の増減額(は減少)	61,434	92,344
割賦未実現利益の増減額(は減少)	100,576	15,789
未払消費税等の増減額(は減少)	19,858	17,788
預り金の増減額(は減少)	43,107	50,950
その他	134,119	200,174
小計	1,729,302	1,334,516
利息及び配当金の受取額	2,691	3,347
法人税等の支払額	790,412	406,750
営業活動によるキャッシュ・フロー	941,581	931,114
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の償還による収入	100,000	900,000
有形固定資産の取得による支出	101,002	38,639
有形固定資産の除却による支出	7,478	-
投資有価証券の取得による支出	100,000	1,004,554
敷金の差入による支出	6,553	1,641
敷金の回収による収入	16,677	8,219
貸付けによる支出	1,400	1,700
貸付金の回収による収入	995	905
その他	11,078	4,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	109,839	141,411
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	86	217
配当金の支払額	440,028	439,233
財務活動によるキャッシュ・フロー	440,114	439,451
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	391,627	350,250
現金及び現金同等物の期首残高	4,864,561	5,070,301
現金及び現金同等物の四半期末残高	<sup>1</sup> 5,256,189	<sup>1</sup> 5,420,552

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費の主なもの

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
広告宣伝費	772,917千円	896,954千円
販売促進費	480,779 "	499,635 "
給与手当	1,256,001 "	1,293,699 "
賃借料	429,817 "	426,709 "
減価償却費	55,092 "	56,214 "
賞与引当金繰入額	256,000 "	247,000 "
販売促進引当金繰入額	128,250 "	124,200 "

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の当第2四半期連結累計期間末残高と当第2四半期連結貸借対照表に掲記されて  
 いる科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
現金及び預金	4,039,047千円	4,202,359千円
有価証券	2,517,711 "	1,868,228 "
計	6,556,759千円	6,070,587千円
MMF以外の有価証券	1,300,570 "	650,035 "
現金及び現金同等物	5,256,189千円	5,420,552千円



(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月19日 定時株主総会	普通株式	439,357	30	平成24年3月31日	平成24年6月20日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年10月17日 取締役会	普通株式	175,742	12	平成24年9月30日	平成24年12月4日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月25日 定時株主総会	普通株式	439,350	30	平成25年3月31日	平成25年6月26日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年10月16日 取締役会	普通株式	175,737	12	平成25年9月30日	平成25年12月3日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	和装関連事業	金融サービス 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,491,594	321,505	8,813,099		8,813,099
セグメント間の内部 売上高又は振替高		20,065	20,065	20,065	
計	8,491,594	341,571	8,833,165	20,065	8,813,099
セグメント利益	1,360,397	246,075	1,606,472	3,482	1,602,989

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	和装関連事業	金融サービス 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,029,085	340,313	8,369,399		8,369,399
セグメント間の内部 売上高又は振替高		15,538	15,538	15,538	
計	8,029,085	355,852	8,384,937	15,538	8,369,399
セグメント利益	859,293	254,770	1,114,063	2,063	1,112,000

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(金融商品関係)

金融商品の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(有価証券関係)

金融商品の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額(円)	68.17	47.75
(算定上の基礎)		
四半期連結損益計算書上の四半期純利益金額(千円)	998,342	699,305
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	998,342	699,305
普通株式の期中平均株式数(株)	14,645,208	14,644,938

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2 【その他】

第43期（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）中間配当について、平成25年10月16日開催の取締役会において、平成25年9月30日の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額	175,737千円
1株当たりの金額	12円
支払請求権の効力発生日及び支払開始日	平成25年12月3日

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年10月31日

京都きもの友禅株式会社  
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 日 高 真理子 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 有 川 勉 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている京都きもの友禅株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、京都きもの友禅株式会社及び連結子会社の平成25年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。